



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



掛合町の旧入間小学校が「入間交流促進施設」として
生まれ変わりました。(12月12日、同施設竣工式)

2011

1

No.74

市 Public Relations
報
うんなん
「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

- P2 市長・議長 新年のごあいさつ
- P4 平成22年 雲南市の主なできごと
- P6 雲南ニュース ほか
- P10 ふるさとウオッチング
- P12 わが家のホープ
- P13 民生委員・児童委員の改選
- P17 8020良い歯のコンクール ほか
- P18 雲南市ふるさと会 会員募集
- P19 ふるさと雲南への応援ありがとうございます
- P20 市役所からのお知らせ ほか
- P28 1月のイベント ほか



「ウサギの昼寝」を肝に銘じて

雲南市長 速水雄一

新年あけましておめでとうございます。皆様には、清らかな新春をお迎えのことと、謹んでお喜び申し上げます。

雲南市におきましても、島根県政百年の大計として推し進められてまいりました「尾原ダム」の完成、懸案でありました三刀屋中学校校舎等竣工、雲南広域連合と一部事務組合の再編並びに公立雲南総合病院の市立病院化のスタート等これまでの努力が大きな実を結ぶ希望に満ちた年明けとなりました。

昨年国におきましては、円高・デフレに対応するための5兆円規模の「緊急総合経済対策」を含む補正予算が可決され、地方自治体向け地域活性化交付金の新設のほか、社会資本整備や中小企業対策、社会保障、雇用創出などの対策がとられました。雲南市もこれに呼応し約7億6千万円の追加補正予算を編成し地域経済の活性化に取り組んでいるところであります。

さて、「幸運なんです。雲南です。」をシンボルとした「雲南ブランド化プロジェクト」をスタートしてから3年半。雲南市の人、自然、歴史、食といった多くの恵み（魅力）に私たち自身が気づき、磨きをかけることで、より多くの方に雲南市へ来ていただくかねばなりません。高速道路の建設が進み、人口が都市部へ吸い取られる、いわゆるストロー現象を心配する声もあります。しかし、そうした地域から多くの人を迎え

入れるチャンスと考えれば、高速道路に期待を寄せずにはいられません。

平成24年の古事記編纂1300年、平成25年の出雲大社平成の大遷宮を機に、島根県では『神話のふるさと「島根」推進事業』が始まりました。近年、出雲神話やヤマタノオロチ神話は全国から注目されています。雲南市は、その主要な舞台の一つ。歴史の幸を生かす絶好の機会でもあります。雲南市に來られた方々をもてなし、リピーターになっていただけるように、プロジェクトを推進してまいります。

変化の激しいこの時代、スピードが命です。『ウサギとカメ』の物語で、ウサギは居眠りしている間に足の遅いカメに追い越されてしまいます。油断や過信は禁物ですが、ウサギのように速く走ることは大事です。とは言え、やみ雲に突き進めばいいというわけでもありません。時にはスピードを緩め、あるいは立ち止まって周りを見渡す、将来を見据える、来た道を振り返り反省することも大切です。それぞれの場面で「迅速、決断、実行、報告」を実践しながら、皆様と一緒に一歩一歩確実に前進していく所存です。

皆様の一層のご協力をお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸を祈念して、年頭のあいさつといたします。



新年にあたって

雲南市議会議長 藤原政文

あけましておめでとうございます。市民の皆様には新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は大河ドラマ「龍馬伝」による全国的な龍馬ブームに沸き、また、連続テレビドラマ「ゲゲゲの女房」が好評を博し、流行語にもなったことは記憶に新しいところですが、どちらも、幾多の困難に対して、強い信念をもって自ら信じる道を切り開いて行く姿が、先行きの不透明な現代社会を生きる多くの人々の共感を呼んだものと思います。

一方で、国民生活に影響を与える大きな事件が多発した一年でもありました。国内では、所在不明高齢者問題の発覚、大阪地検特捜部主任検事による証拠改ざん事件など、人間社会における「正義」や「良心」を根本から揺るがすような事件が発生し、また、口蹄疫や鳥インフルエンザなど、新たな課題への対応が求められた一年でした。

外交においては、普天間基地移設問題や尖閣諸島中国漁船衝突事件によって政治・経済あるいは地域的な諸外国との関係や、今後の日本の在り方について、多くの国民が懸念を抱いたところです。

こうした中、雲南市では昨年4月に交流センターが設置され、地域自主組織の活動拠点としてそれぞれ自主活動が展開されつつあります。

現在、国で取り組みが進められている「地域主権改革」

は、地域のことは地域に住む住民が責任を持って決める活気に満ちた地域社会をつくることを目的としています。既に雲南市では国に一步先んじて地域で実践していると言えます。地域自主組織ごとに活動内容や進捗が異なりますが、焦らず急がず、地域での話し合いを深め、「自己決定、自己責任」のもとで、それぞれの地域に合った活動を進めていくことが大切であると思います。こうした市民力の醸成が、将来の雲南市にとって欠かせない大きな力になると確信しています。

雲南市議会におきましても、地方分権、地域主権により「自己決定、自己責任」が求められ、議会の役割がより重要になってきています。

議員一同、市民の皆様の付託に応えるべく議会改革への取り組みを進めており、議会のケーブルテレビ放映や議会報告会の定期開催等に加え、昨年は会派制を導入いたしました。広大な面積を持つ雲南市は、市内でも地理的条件や地域課題も異なります。住民の皆様の生の声をお聞きし、市政にしっかりと届けるとともに、説明責任を果たしていけるような仕組みづくりを進め、議会改革に努めていく所存です。

本年も、市民の皆様のご期待に応えられるよう一生懸命努力する所存でありますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。



平成22年 雲南市の 主なできごと

- 1月**
 - 10日 雲南市消防出初式
 - 24日 総合的な放課後子どもプラン推進シンポジウム
 - 25日 優良建設工事表彰式
- 2月**
 - 11日 まめなかネットうんな地域講演会
 - 28日 出雲の國伝統芸能交流大会
- 3月**
 - 「うしおの沢池」がため池百選に
- 4月**
 - 1日 交流センターがスタート
 - 3・4日 「幸運なんです。雲南です。」体感フェア
- 8月**
 - 8・9日 最後で最初の文化祭 塩田小学校アートフェスタ
 - 9・20日 リッチモンドサマースクール
 - 14日 雲南市成人式
 - 31日 雲南市戦没者追悼式
- 9月**
 - 11日 ヤマトノオロチ伝承地探訪ツアー 1回目
 - 12日 第20回永井隆平和賞発表式典
 - 28・30日 「夢」発見ウィーク (中学生職場体験学習)
- 10月**
 - 1日 国勢調査
 - 7日 雲南病院組合解散調印式
 - 14日 雲南市総合社会福祉大会
 - 16・17日 幸雲南塾inさんべウエブサイト「まめなかネットucco」開設
- 11月**
 - 4日 雲南市まちづくり支援自販機除幕式
 - 10・11日 全国農業担い手サミットの参加者が雲南市を視察
 - 14日 雲南市消防団部隊訓練
 - 14日 雲南の地域医療を考えるシンポジウム
 - 15日 尾原タムの試験温水開始
 - 15日 海潮温泉温浴施設最終答申提出
 - 27・28日 雲南市教育フェスタ 2010
- 12月**
 - 5日 第4回雲南市歳末余芸大会
- 1月**
 - 11日 日本さくら名所100選「斐伊川堤防桜並木」選定20周年記念式典
 - 18日 うんなまめなカー市 (大東町・このほか年内に各町で実施)
 - 19日 国道54号三刀屋トンネル完成式
 - 26日 オーベルジヨ雲南がオープン
- 2月**
 - 4日 市政懇談会スタート (5月)
 - 5日 第5回地域振興補助金活用事業報告会
 - 11日 尾原タムのコンクリート打設完了
 - 17日 波多ふれあいの里「やえすりの森」オープン
- 3月**
 - 26日 チャレンジデー2010

ニュース

県道大東東出雲線小河内工区が完成

ホテルの里で渡り初め

主要地方道大東東出雲線小河内工区が、平成12年度の工事着手から10年あまりの歳月を経て完成（総事業費約4億円）。12月12日、小河内なごやか会館前で渡り初め式が行われ、地元住民ら約100人が工事の完成を祝いました。



渡り初めで工事の完成を祝いました。

6月にはホテルが乱舞し、多くの見物客でにぎわう小河内地区は、道幅が狭く見通しが悪い急カーブも多いため、交通の支障となっていました。今回、550メートルの区間がバイパス方式によ

り2車線改良されたことで、通りやすく便利になりました。小雨の降る中、式典では、記念撮影、神事、テープカット、くす玉割りに続いて、完成した道路橋梁の渡り初めが行われました。松江市八雲町へ越える峠部のトンネル建設実現と地域のさらなる発展に出席者一同、期待を寄せていました。

海潮温泉浴施設整備に関わる最終答申

「歴史ある名湯で健康増進を」

11月15日、海潮温泉の浴施設整備の方向性について検討を進めてきた海潮温泉浴施設整備検討委員会の加藤一郎会長から速水市長に最終答申が行われました。

加藤会長は「昨年6月に委員会が発足して以来、14回にわたる検討を重ね、最終答申を取りまとめた。答申内容を踏まえた施設整備を進めてもらいたい」と、最終答申書を速水市長に手渡ししました。

「長期間にわたり、真摯な検討をいただいたことに心からお礼申し上げます。答申に盛り込まれた内容をしっかりと受け止め、施設整備に繋げていきたい」と速水市長。雲南市では、平成23年度



加藤一郎会長(右)から速水市長へ最終答申書が手渡されました。

中のオープンをめざし、施設整備を進める予定です。

【最終答申の主な内容】

- ・海潮温泉所在の市営3浴施設をひとつに整理統合することを前提に、施設整備を進められたい。
- ・施設整備については、桂荘の増改築による整備とされたい。
- ・シンプルな構造、設備とし、維持管理経費の軽減を図られたい。
- ・かけ流しが基本の男女浴室、サウナ室、休憩室等を設けられたい。
- ・歴史ある名湯を堪能いただくこと自体が健康増進であり、水中ウォーク機能は併設すべきでない。
- ・事業費は2億円程度と見込まれるため、予算確保に努められたい。
- ・利用料金については、施設整備後の収支予測、市内施設間の均衡を保つ観点から設定されたい。
- ・施設運営については、指定管理者制度の導入を図られたい。

※「最終答申書」の内容については、市ホームページで公開しています。

認知症徘徊SOSネットワークが発足

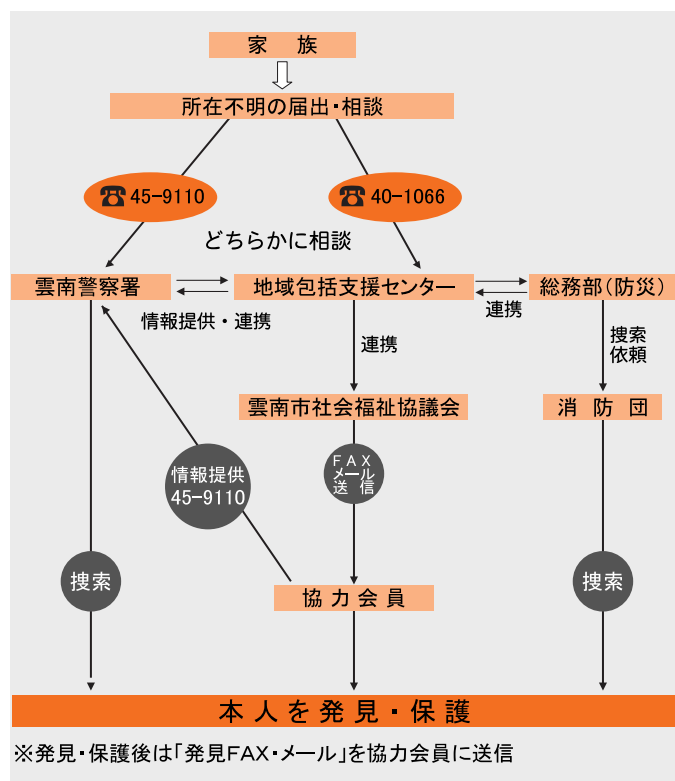
地域で支える認知症

行方不明になった認知症の方を早期発見するための「認知症徘徊SOSネットワーク」の開始式が11月11日、チェリヴァホールで行われました。これは地域の事業所・団体等が協力会員として認知症の見守りの輪に加わる補助的なネットワーク（情報網）。行方不明者の状況を会員へ通知し、会員から目撃情報を集めて、徘徊などの早期発見につなげます。現在、約450人が協力会員に登録。協力会員の募集は随時行っていますので、多くの皆様の登録をお願いします。



11月26日、大東・加茂・三刀屋の各町で模擬訓練を実施。通知を受けた協力会員が想定行方不明者に声をかけ事業所内に招きました。

雲南市認知症徘徊SOSネットワーク



徘徊による行方不明の相談・届出は、雲南警察署（☎0854-45-9110）または雲南市地域包括支援センター（☎0854-40-1066）まで。（24時間受付）

雲南市教育フェスタ2010

学校を支える・地域を創る

三刀屋交流センターで11月28日、雲南市教育フェスタ2010が開かれました。

雲南市では、学校と地域、学校と行政、学校と学校を結びつけるため、平成18年度に「教育支援コーディネーター（教育委員会職員）」7人、20年度に「地域コーディネーター（地域住民）」30人、22年度に「社会教育コーディネーター（教育委員会職員）」7人を市内の小中学校に配置。学校、家庭、地

域、行政の「協働」により、社会全体で子どもたちを育む仕組みづくりに取り組んでいます。

フェスタの第1部では、和歌山大学地域連携・生涯学習センター長を務める出口寿久教授が「地域を元気にするために？」と題して講演。出口教授は「子どもたちが地域とかわる機会が少なくなってきた」実態を説明し、「子どもと高齢者」をキーワードにした地域社会再構築の必要性を訴えました。

第2部は事例発表とパネルディスカッション。高知県南国市立稲生小学校の前PTCA会長で同市議会議員の前田学浩さん、雲南市学校支援地域本部統括コーディネーターの小林和彦さん、熊本県教育庁社会教育課長の小野賢志さんがそれぞれの取り組みを発表し、出口教授をコーディネーターに、学校や地域のあり方について議論しました。市内小中学校のPTA役員など会場を埋めた出席者も、今後の活動の参考にしようとして話に聴き入っていました。※PTCAとは、PTAに地域を意味するC・コミュニティを入れた組織。



市長コラム

地方の自立

新しい年の干支はウサギ、ウサギ年生まれの人はおとなしいそうです。干支にあやかり穏やかな年であることを願うばかりですが、現実には国の内政、外交が行き詰まり日本丸は蛇行状態、舵取りをよほどしっかりしなければ、日本丸は沈没します。

昨年12月、掛合波多交流センターで「気づき、元気、やる気になる発表会」を開催し、講師に鹿児島県鹿屋市柳谷自治公民館長の豊重哲郎氏をお招きました。

豊重さんと言えば、音に聞こえた地域づくりのカリスマ。

講師のふるさと、通称「やねだん」は、10年ほど前までは人口300人、65歳以上が4割の「過疎高齢化」集落が、今、自主財源を稼ぎ出し、自立への道を歩み始めています。

いただいた講演のテーマは「行政に頼らない地域再生!」。「やねだん」では実践されつつあります。雲南市もがんばらねばなりません。

小さな集落の集まりが、その集まりの市町村が、またその集まりの地方が元気になることによって、日本が元気になる新しい年でありますように!



「やねだん」の豊重哲郎さん（左から2人目）を囲んで（12月4日）

入間交流促進施設の竣工

昔ながらの雰囲気と現代的なデザインが融合

掛合町の旧入間小学校を改修した「入間交流促進施設」が完成。12月12日、同施設で竣工式が行われ、地元住民や工事関係者が施設の完成を祝いました。

同施設は、地区住民の拠り所となっていた保育所や小学校の統廃合、現在の地域拠点施設の老朽化を背景に、再び地域活力を向上させるために地域コミュニティの活動拠点として整備。入間交流センターとして地域の福祉や防災拠点の機能を持ち、同時に豊富な地域資源を生かした都市交流活動拠点として都市交流人口の拡大をめざすこととしています。



総事業費は1億8百万円で、財源は国の農山漁村活性化プロジェクト支援交付金(1/2)及び平成21年度経済対策臨時交付金(1/2)。木造一部2階建て(延べ床面積83

6・28㎡)の施設は、和室ホールやダイニング、体験厨房、シャワー室などを備えています。基本設計には、平成19年から雲南市との交流関係にある早稲田大学の「古谷誠章研究室」が参加。古谷教授や同研究室の学生が何度も地元を足運び、住民と施設のあり方を協議しました。竣工式では、テーブルカットの後、出席者が施設を見学したりして完成を祝うとともに、地域づくりにむけた新施設の活用法に思いをはせていました。

第5回雲南の地域医療を考えるシンポジウム

病院間の連携強化へ

11月14日、木次町のチェリヴァホールで「第5回雲南の地域医療を考えるシンポジウム」が開催され、市民や雲南圏域の医療関係者など約200人が、医師不足が深刻な圏域の医療確保について話し合いました。はじめに、島根大学医学部地域医療支援学講座の谷口栄作教授による講演が行われました。「雲南圏域における地域医療の再生に向けて」と題し、谷口教授が雲南圏域の各病院の医師数、医師の年齢構成、医療機能などを説明。医師不足の実情や医師の高齢化の実態が浮き彫りになりました。そして、「医師不足を改善する特効薬は無い。これ以上医師を減らさないために、住民組織を中心に医師を支える体制をつくってほしい」と、医療機関と患者、地域、行政のコミュニケーションの大切さを訴えました。



食の安心・安全講演会

誤解も多い「安全な食」

「食の安全・安心講演会」が12月11日に木次町のチェリヴァホールで開催されました。

大東町の女性の集いのみなさんによる寸劇「野菜たちのつぶやき」の後、科学ライターの松永和紀さんが「食の安全」を理解し、島根のすばらしさを再発見しよう!と題して講演。松永さんは、「現在市販されている農薬は、28種類の毒性試験に合格したもので適正な使用方法を厳守する限り人体に影響を及ぼすことはない。農薬を使用することにより農業の省力化や生産



性向上に貢献してきた。農薬は家庭で使う包丁と同じで使い方次第で道具にも凶器にもなる」と、農薬を例に食の安全を科学的に考えることが重要と訴えました。

食の「安全」が科学的、技術的な評価に基づく客観的なものであるのに対し、「安心」は個人の受け止め方や主観によって決まることから、マスメディアの冷静な情報発信を求めました。

松永さんは、島根県の農畜林水産物の安全とおいしさを認証する「美味しまね認証制度」も紹介。「生産者が安全性、品質を確保することで消費者との信頼を強める」と島根県の食の豊かさを語りました。

三刀屋町旭町二自治会館竣工

地域の活動拠点整備

12月12日、三刀屋町三刀屋地内の旭町二自治会館の竣工式が行われました。市道南通り線道路新設工事に伴い、旧旭町二自治会館が支障となったために、自治会館を移転。同自治会の皆様の格別なご配慮とご協力により無事に移転が完了しました。



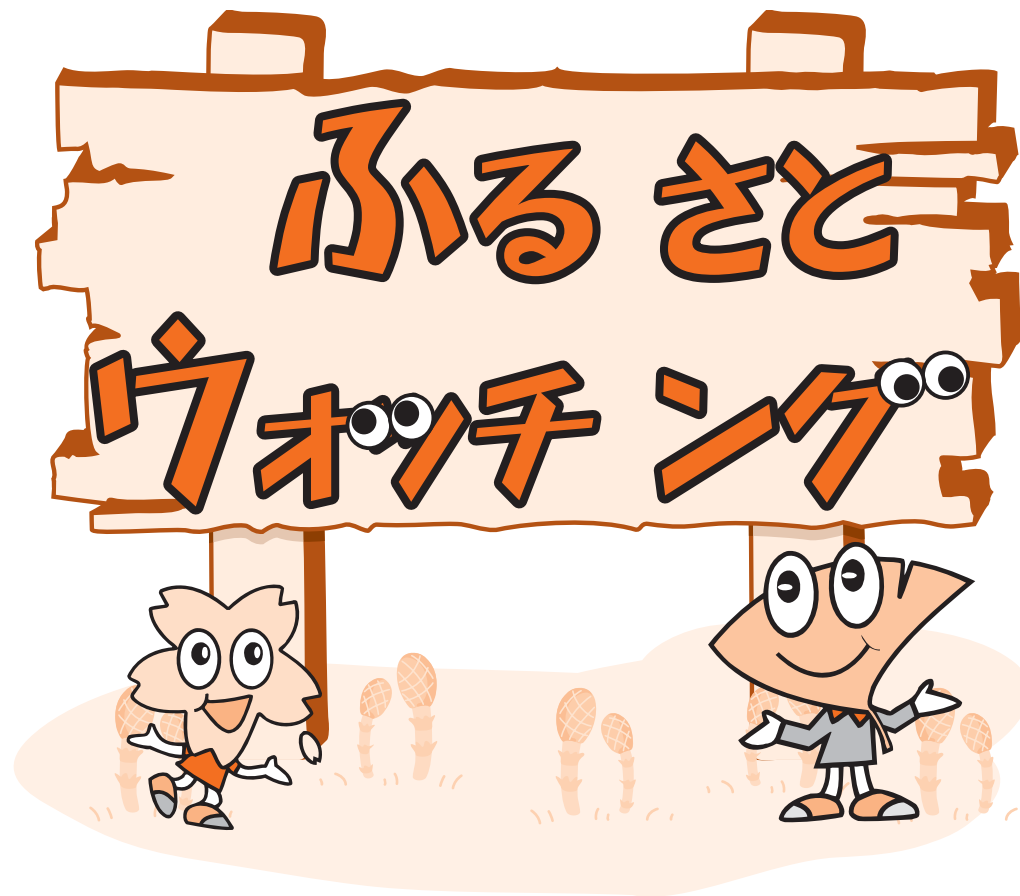
竣工式は晴天に恵まれ、出席者一同、地区の新しい活動拠点の完成を喜びました。

11/28

受け継がれる平和の願い



刀屋町の飯石小学校の「平和学習発表会」が雲見の里文化伝承館で開かれ、同校の児童が1年間で学んだ内容をまとめ、学年ごとに発表しました。多くの学校関係者や地域の方々に出かけてもらえるよう同館の協力のもとで開催。平和学習に取り組む子どもたちの真剣な姿に、来場した約80人の保護者や地域住民が大きな拍手を送っていました。



12/1

「夢をあきらめないで！」



シ ドニーオリンピック女子100m背泳ぎの銀メダリスト・中村真衣さんを夢先生に迎えた「夢の教室」が木次町の斐伊小学校と大東町の阿用小学校で開かれ、同校の児童が夢を語り合いました。競技人生を振り返り「金メダルのプレッシャーに悩まされた」ことなどを明かした中村さん。「夢や目標は逃げない。逃げるのは人間」と、あきらめずに努力することの大切さを語りました。

中村さんの話を聞いた子どもたちは、自分の夢とそれをかなえるためにがんばることなどを「夢シート」に記入。「動物が好きなので獣医になりたい」「大工になって大きな家を作りたい」などと発表しました。



12/12

落合沙紀さんが区間賞

雲南三掛吉チームの落合沙紀さんが第6区の区間賞を獲得



師 走の石見路を中学生から一般の男女でたすきをつなぐ県内地域対抗の浜田ー益田間駅伝競走大会（愛称：しおかぜ駅伝）が行われ、雲南市から2チームが出場。旧大原郡で編成する「韋駄天雲南チーム」が9位、旧飯石郡で編成する「雲南三掛吉チーム」が11位と、それぞれ健闘しました。

第6区（中学女子2.0km）では、雲南三掛吉チームの落合沙紀さん（掛合中3年・掛合町松笠）がみごと区間賞を獲得。選手全員が日頃鍛錬した健脚を披露しました。

12/4

泣くも笑うも、やる気次第



掛 合町の波多交流センターで「気づき、元気、やる気になる発表会」が開かれました。波多コミュニティ協議会、雲見の里いいし（三刀屋町）、海潮地区振興会（大東町）の3つの地域自主組織の代表が、それぞれの地区の取り組みと悩みを発表。講師の鹿児島県鹿屋市の柳谷自治公民館長の豊重哲郎さんからアドバイスを受けました。

夕方からは、波多の食の幸を囲んで参加者同士が交流。おいしい料理を楽しみながら、地域づくり、人づくりについて時間を忘れて語り合いました。

11/28

晩秋の湯村路を駆ける



木 次町湯村のジョギングコースで第27回湯村ジョギングコース駅伝大会が開かれ、出場した23チームがたすきを繋ぎました。5区間12.5km（2.5km×5周）を走り継ぐもので、選手は坂道の多い難コースを懸命に走破しました。

ちびっこマラソン（1.1km）やジョギングコースマラソン（2.5km）の部も行われ、参加者がさわやかな汗を流しました。

11/28

手打ち蕎麦のお味は？



斐 伊川上下流交流の一環として「そば打ち体験&交流会」が松江市春日町のふれあい遊館で開催されました。

雲南市尾原ダム三団地連絡協議会の松本道義会長らを講師に迎え、松江市八束町からの参加者30人が尾原ダム貯水池内で栽培・収穫されたソバ粉を使った、「そば打ち」に挑みました。

参加者は初めての体験に苦戦しながらも、できあがった蕎麦を全員で試食し、お互いに出来栄を称えあっていました。



1月で満1歳 おめでとう



藤原 徹さん・順子さんのお子さん
ここみ 心愛ちゃん (加茂町加茂中)
平成22年1月29日生まれ
ここちゃん☆みんなのお陰でこんなに大きくなったよ☆ありがとう♡これからもみんなを喜ばせてね(-_-)v



森山 勤さん・真由美さんのお子さん
ゆめな 夢虹ちゃん (大東町幡屋)
平成22年1月13日生まれ
☆1歳の誕生日おめでとう☆ゆめなが大きくなるのを皆が楽しみにしてるよ♡素敵な未来が待ってますように♡



塩野英子さん・瑠美さんのお子さん
こはね 来羽ちゃん (大東町須賀)
平成22年1月3日生まれ
1歳おめでとう。可愛い笑顔にお兄ちゃんもメロメロ(*。*)生まれて来てくれてありがとう♡大きく羽ばたいてね!?



高尾 美さん・和美さんのお子さん
のどか 和花ちゃん (三刀屋町多久和)
平成22年1月2日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう。和花ちゃんの笑顔に、キュン♡元気に大きくなってね!?



瀧 義仁さん・梓さんのお子さん
ほのかちゃん (掛合町波多)
平成22年1月20日生まれ
☆お誕生日おめでとう☆ほのちゃん、家族の宝物です♡カワイイ♪笑顔大~好きだよ生まれてきてくれてありがとう♡(*o*)



武田浩二さん・聡美さんのお子さん
まさあき 真亮ちゃん (木次町木次)
平成22年1月23日生まれ
誕生日おめでとう♪ \(\^o^)/毎日笑顔をお礼がとう。遊んで、食べて、ねんねして元気にたくましく育ってね♡



渡部智子さん・舞さんのお子さん
みはる 心春ちゃん (三刀屋町坂本)
平成22年1月25日生まれ
みーちゃん誕生日おめでとう♡一花姉ちゃんと姉妹仲良く、元気にスクスク育ってね☆



山崎 均さん・由佳さんのお子さん
はると 遥翔ちゃん (木次町木次)
平成22年1月21日生まれ
はるちゃんお誕生日おめでとう☆いっぱい笑って大きくなってね♡



山田 実さん・由美さんのお子さん
りな 莉愛ちゃん (加茂町神原)
平成22年1月24日生まれ
莉愛ちゃん 1歳のお誕生日おめでとう大好きなお兄ちゃんとたくさん遊ぼうね ^~v^

2月で満1歳(平成22年2月生まれ)

のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで1月7日(金)までに情報政策課へお送りください。
郵送される場合のあて先 〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係
E-Mailを送られる場合のあて先 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp (タイトルは「わが家のホープ」としてください。)
【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※市ホームページにも市報うんなんに掲載します。
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。



民生委員・児童委員の改選

民生委員・児童委員の任期は3年間です。この11月末で任期が終了し、12月1日に新たな委員が委嘱されました。

12月1日、アスパルでこのたび退任された61人の委員へ感謝状が、新たに委員を委嘱された方々へ委嘱状が伝達されました。伝達式では民生委員を代表して西村光弘さん(木次町湯村)が「社会奉仕の精神をもって、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行うことを約束します」と誓いのことを述べました。

雲南市の民生委員・児童委員は142人、そのうち主任児童委員は16人です。委員の活動内容にあわせ、退任された委員、今回委嘱された委員を紹介します。

民生委員・児童委員とは!

民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神に基づき、地域で福祉サービスを提供している人々から相談を受け、福祉制度の案内や関係機関への連絡を行うなど、市民の皆様の生活をサポートする相談・支援のボランティアです。民生委員は「民生委員法」に基づき配置され、「児童福祉法」に基づく児童委員を兼ねています。また、主任児童委員は平成6年に少子化や社会・家庭環境の変化に対応す

るため、民生委員とは別に配置されています。

どんな活動をしていますか?

民生委員・児童委員は次のような活動をしています。子育てに関すること、高齢者の介護に関することなど生活の中で気になっていることがあれば、お気軽にご相談ください。民生委員・児童委員には守秘義務があり相談内容の秘密は守られます。
1 住民の生活状態を必要に応じ、適切に把握すること
2 援助を必要とする住民が自立した生活を営むことができるように、生活の相談に応じ、助言・援助すること
3 援助を必要とする住民が福祉サービスを適切に利用するために必要な情報の提供その他の援助を行うこと
4 福祉事務所、その他の関係行政機関の業務に協力すること
5 必要に応じて、住民の福祉の増進を図るための活動を行うこと

どのようによい選択出来ますか?

民生委員・児童委員は、市に設置された民生委員推薦会(市議会議員、社会福祉事業実施者、社会福祉団体の代表者、教育関係者など7人で構成)で

選挙されます。推薦会では、6地区に設置された民生委員推薦準備会から推薦された候補者名簿を基に委員を選考し、県に推薦します。これを受けて厚生労働大臣が民生委員・児童委員を委嘱します。

退任された民生委員・児童委員

今回の一斉改選により退任された委員のみなさんは次の方々です。
経験年数が6年以上の委員には厚生労働大臣から、1年以上の委員には島根県知事からの感謝状が贈られました。

退任 民生委員・児童委員

(町別、敬称略)

大東町	黒目 福子	岩田 寛
	佐藤 英	上代 隆之
	錦織 弘秀	武田 宏
	森山 勝美	小山 勝正
	加納 佳子	石田 善夫
	藤原夫季子	新田 清枝
	岸野 顯壽	新田 英夫
	野々村秀雄	村上 敏彦
加茂町	田中 國夫	熱田知江子
	草水 祥子	菊地 敏雄
	荒木千鶴子	平井 末美
原	幸子	

木次町

廣澤 和美	青砥 醇子
小林 榮子	安部 明義
田部 登	福田 保子
細木 宣興	芝原 章司
渡部 静子	廣澤 正
堀谷 隆好	上野城 功
鳥谷由貴子	

三刀屋町

廣澤 民子	内田 隆之
古田 明義	錦織 隆男
石原 寛巳	妹尾 利明
石飛 利夫	清水 早苗
和泉 重徳	川角 京子

吉田町

高尾 静子	清水 武子
佐藤 幸枝	藤原 治子
小畑 猛	白築 和子
穴戸 延夫	瀬尾 武久
朝山 宏	

退任 主任児童委員(町別、敬称略)

大東町	松村 俊子	森山 友恵
木次町	福岡フミ子	
山根 勝江		
吉田町	河角 守雄	
掛合町	岡田 稔	

木次町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
1-1・2・3・2-2・4・澄水・ベルポートきすき	宇田川 一 徳	下熊谷下3・4・県宿舎・下熊谷住宅	田 中 隆 行
2-1・3・4・5・6・7・ベルポート八日市	鳥 田 静 香	芦原・瀬の谷・引野・大島	鐘 撞 知 幸
8・9・10・11・12・13・14	浪 花 惠 子	久の元・水谷・能間・案内・さくら	石 原 善 雄
15・16・17・18・19・20・21	石 田 侑 生	吉井上・吉井下・中の段1・2・正理	錦 織 主
22・23・24・25・26	谷 岡 美 榮 子	東大谷・天殿・小川上	佐 藤 元 吉
28・29・30・桜が丘・塔の村東	小 林 幸 枝	坂本口・万場	周 藤 裕 子
共和南・浜が丘・ベルポート浜が丘	陶 山 嘉 力	川上上・川上下・大川上・大川下・駅前	板 持 征 男
菟原・里熊・里方県宿舎・ベルポート八本杉	杉 原 儀	新殿・古殿・井戸・上字山・下字山・城角	細 木 経 夫
中組・共和・里方住宅	橋 本 一 枝	本谷上・本谷中・本谷下・中谷上・中谷下	高 橋 潔
朝日・促進住宅・促進東・朝日が丘	武 田 章	上槻・下槻	川 角 アキヨ
北側・上口・浜谷	高 橋 一	東・前側・漆仁	西 村 光 弘
新市上・新市中	郷 原 千 恵 子	門・野谷・石・山方・大原・石壺	山 本 博 子
新市下・新市東上・新市東下	渡 部 昭 男		
下熊谷上1・2・3・夢ヶ丘・下熊谷下1・2	市 場 ヒロエ		

三刀屋町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
五反田・滝谷・成畑・上萱原・萱原住宅・西の原団地	西 村 百合子	上ノ段1・上ノ段2・市場・峠	高 尾 正 治
下萱原上・横町上・横町・畑ヶ中・上町	大 前 榮 子	上口・中口・飯石森谷・大倉	高 尾 尚
下萱原中・中町・下町	山 田 稔 實	下口・粟谷郷・粟谷谷	松 谷 由 美 子
駅前・旭町・旭町若者住宅	田 中 英 子	上乙多田・下乙多田・坂本郷・南側・桧杉谷	天 野 輝 子
三谷・地王・基町住宅・教員・高校住宅	池 田 百合子	鳥楨・深谷・加食田郷・栗原・禅定	名 原 和 穂
東町・下熊谷・梅が丘・三刀屋団地	名 原 圭 治	宮内・殿河内・大田・明石・御城山・成木下津原	日 野 瑞 彬
上給下・宮谷・上給下団地	須 山 紀 和	作り石・前根波・後根波	石 飛 康 子
中給下・八幡・馬場	古 瀬 恭 子	里坊畑・里坊郷・里坊後	今 岡 繁
若宮・伊萱上・寺谷・下谷	坂 本 美 和 子	神代・六重	福 間 昇
大谷・後谷・屋内	楨 原 富 徳	紙屋・堂々・宮畑	多 賀 静 香
前谷・後谷・下口・尾崎・古城若者住宅・古城住宅・城北・大門町	木 次 尚 明	須所・坂本森谷・下谷	三 浦 洋 一

吉田町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
芦谷・杉戸・梅木	藤 原 文 雄	川原町	高 橋 嘉 代 子
菅谷・高殿・川尻	朝 日 光 男	曾木・上山	大 谷 忠
大吉田・宇山・民谷	白 築 和 子	深野・川手	大 島 高 治
上町・下町	多 賀 久		

民生委員・児童委員

今回、厚生労働大臣から民生委員・児童委員を委嘱されたみなさんです。
任期は平成22年12月1日から平成25年11月30日までの3年間です。

民生委員・児童委員

(町別、敬称略)

大東町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
光・東町北・東町上・東町下・東町南	尾 添 昭 三	上組・上仁和寺・本岩根・中岩根・九量・西廻	武 田 積 代
上町・中町	土 谷 文 江	尾崎・郡家・山根口・大多和	白 根 三 代 子
西本町・神田町・北町	中 島 光 惠	上原口・中原口・下原口・前原一・前原二	藤 原 哲 郎
南本町・本町・グランデ7	増 田 敏 男	陰地・日南・峰・本郷・若木・師弟	岡 田 幹 雄
西町・大木原	曾 田 昌 吉	川筋・後谷・神代・表佐世	原 幸 雄
越戸・古城・織部	遠 藤 保 夫	杉谷・潤谷・狩山・城山	青 木 重 春
田中下・田中上・グランデ1・グランデ2・グランデ3	中 西 康 一	中筋・原口・芹谷・グランデ6	兒 玉 祐 治
新庄西・新庄東・新庄南・グランデ4・グランデ5	古 瀬 文 則	免別・半戸・宮下・宮上	永 瀬 睦 夫
新庄西・新庄東・新庄南・グランデ4・グランデ5	福 間 庸 浩	清久上・清久下・西の宮	内 田 光 具
清田・金成上・金成下	藤 原 敏 正	東上・宮内・上市場・福富・メゾン阿用・明賀谷・中盛・下岡	佐々木 美智子
泉谷・柿坂・ふれあいの丘	藤 原 正 明	横手谷・掛屋・三峠・川西・柿の本	朝 日 照 男
駅前	青 木 百 合 子	太聖・日向・大井・長谷・下区	安 田 幸 正
駅前	木 下 清	上組・段原・中組・殿居敷・下組	中 西 勝 子
上組・宮ノ下・中組・下組・メゾン春殖・向島	遠 田 博	山王寺本郷・和野	恩 田 正 憲
横町・本町・上ゲ・馬田寺・山王・越前・針江	野々村 光 子	薦沢・引坂	山 根 吉 朗
荒井町・城之越・馬場・高峰・松尾	門 脇 勝	須賀・八所	神 庭 義 宣
下鴨・芦谷・鴨・畑	山 本 徹	北村・南村	岩 田 和 義
奥遠所・中遠所・下遠所	加 藤 一 郎	飛石・温泉・中屋	三 原 正
宮ノ谷・宮内谷・西谷・中組・石井谷・下組	石 飛 博 美	小河内・刈畑・森木・奥山	原 邦 男
		塩田	立 川 時 雄
		笹谷・箱淵	加 藤 實

加茂町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
立原・近松	石 原 智 愛	宇治上・宇治東・宇治北・才明寺・宇治団地・宇治亀山団地	錦 織 勇 夫
南大西・飯の木・グラン加茂	佐 藤 幹 夫	神原東・神原西・松の前・メゾンエスポワール	速 水 増 子
北大西・上町・中町・本町・新町	安 部 操	高見・愛宕	多 田 納 崇 道
旭町・栄町・外原町・コーポキフネ・ブライツハウス	原 重 善	段部・岡・下神原	日 野 清 子
前廻田・奥廻田・東町・若月団地	松 浦 敏 雄	大竹上・大竹下	中 林 まし 江
中村上・中村中・中村団地	藤 原 陽 二	延野・大崎・猪尾	大 塚 光 則
中村下・加茂中団地・雲並・ドリームタウン・マイルストーン・プラティークKAMO	坂 田 啓 一	中山団地	浅 津 三 千 男
南加茂東・南加茂西・南加茂団地	稲 田 敏 秋	岩倉・畑・東谷北	内 田 秀 俊
		星野・東谷々・東谷南・東谷団地	土 江 洋 子
		昭和・砂子原上・砂子原中・砂子原下	山 崎 峯 夫

平成22年度

8020よい歯のコンクール

80歳になっても自分の歯を20本以上保っている方を対象に「8020よい歯のコンクール」が開催されました。全県下133名の応募者から、最終審査の結果、最優秀賞1名、優秀賞4名が決定されました。

雲南市では2人が優秀賞、8人が優良賞を受賞されました。良く噛むことや歯を大切にすることが健康長寿につながっているかも知れませんね。

優秀賞および8020財団理事長賞



石田敬子さん【81歳、歯の数 28本】

食後の歯磨きや歯間ブラシを使うことはかかさず、歯周病予防に歯肉のブラッシングもします。小魚を丸ごと食べるなどカルシウム補給や噛むことを大切に考え食事をとっています。日々、寿会や小学生との活動に参加し皆と一緒に笑ったり、ストレッチ体操などで健康づくりにも心がけています。



陶山辰乃さん【82歳、歯の数 28本】

厄年の時にむし歯になり、歯科の先生の指導のもと歯の手入れに専念。1日1回寝る前に、電動歯ブラシ、糸ようじ、歯間ブラシで40年間丁寧に歯を磨いています。自分の歯でなんでも食べることができ健康で過ごせることはありがたいことです。歯科の先生、歯科衛生士のみなさんや家族のお陰と感謝しています。

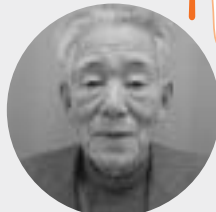
優良賞



糸川輝子さん



星野和子さん



福間博利さん



西村政子さん



伊達 英さん



山根君子さん



板持千美さん



岩田貞子さん

お父さんへ
いつも僕たち家族のために朝から夜遅くまで働いてくれてありがとうございます。これからも元気で頑張ってください。

おばあちゃんへ
いつも帰りを待っていてくれてありがとうございます。いつもおばあちゃんの温かさが身にしみています。これからも元気でいてね。

お母さんへ
部活の時に送迎をしてくれたり、応援をしてくれてありがとう。お母さんの声援は私の心を不安から安心にしてくれます。ありがとうございます。

地域の方へ
いつも、笑顔であいさつをしてくださり、ありがとうございます。私も自然と笑顔が出て、苦手な朝も気持ち良くなります。

感謝の手紙

日本一短い

雲南市青少年育成協議会（社会教育課）
☎0854-40-1073

掛合町

担当地区	氏名	担当地区	氏名
上町・中町・下町・タウンズイン下町・西側	石飛 喜美子	菅原・保関谷・大谷・矢谷・中組	石橋 澄子
上佐中・中佐中・下佐中・警察官住宅・NTT住宅	板垣 末男	下組・北迫・滝谷	景山 美紀子
川上・井原谷・大向・平岩・平岩住宅・穴見谷	藤原 峯子	上刀根・下刀根・宮内・朝原・福田・元上町・上町・タウンズイン波多	藤原 正徳
郡・緑ヶ丘・緑ヶ丘団地・中郡住宅・下郡住宅	荒木 和子	柄栗・郷・小原・成・田上・栄町・中町・新町	藤原 俊昭
十日市・松尾・金原・大志戸・奥明・西谷	天根 谷雄	本谷・宮崎・竹之尾・出来山・八重滝	坪倉 要輔
上多根・中多根・萱野	安井 淳	寺谷上・寺谷下・穴見	神田 邦昭
下多根・志食・舟津・長迫	小田 保枝		

主任児童委員

(町別、敬称略)

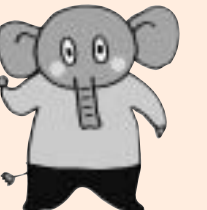
担当地区	氏名
大東町内全域	太田多美子・黒田恵美子・蓮岡 智・富山 邑子
加茂町内全域	内田 慶子・高木 千織
木次町内全域	島 克代・田壺 勉・細木 令子
三刀屋町内全域	中村 七朗・藤原 和子・渡部 和子
吉田町内全域	錦織 弘子・立石悦久子
掛合町内全域	和田 典子・石飛由美子

くらしの消費生活窓口

高齢者をねらう悪質商法にご用心!

悪質業者は、だましやすく、一度だますと何度でもだませる「高齢者」をねらっています。トラブルにあわないためには、きっぱり断ることが重要です。

ここで身近な問題をチェック! 適切な言葉(選択肢)を当てはめて「財布を守る秘訣7か条」を完成させましょう。



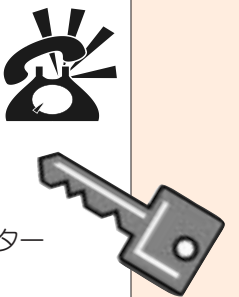
島根県消費生活センター
マスコットキャラクター
だまされないゾウくん

択一クイズ

- さいふをまもる
- 誘い(1)にのせられないで
 - 家の戸、財布にしっかり(2)かけて
 - (3)な人には注意して
 - お断り(4)になりましょう
 - まずは、家族や(5)に相談
 - もしもの時に備えて(6)を利用
 - 留守番、(7)もこれで安心

選択肢

- ・鍵
- ・上手
- ・一人暮らし
- ・成年後見制度
- ・文句
- ・消費生活センター
- ・不審



消費生活センターは、あなたの味方です。早めにご相談を。

雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

正解 (1) 文句 (2) 鍵 (3) 不審 (4) 上手 (5) 消費生活センター (6) 成年後見制度 (7) 一人暮らし

毎月第30日曜日は うんなん家庭の日

1月は「うんなん家庭の日普及実践強調月間」です。

1月16日

ふるさと雲南への応援 ありがとうございます

政策推進課 ☎0854-40-1011

雲南市では、ふるさと雲南のまちづくりを「寄附」というかたちで応援していただく制度として、平成20年6月に「雲南市寄附によるふるさと政策選択条例」を制定しました。以来延べ79人から49,142,000円もの寄附をいただきました（平成22年11月30日現在）。

賜りました寄附については、ご指定の用途に有効に活用させていただきこととしており、これまでに18事業を予算化してきました。

この制度は、皆様からいただいた寄附で成り立つ制度です。今後とも、ふるさと雲南の未来に向けて、皆様からの応援をよろしくお願いいたします。

7つの政策（事業）

◆お申し込みの際に、寄附金の用途を7つの政策（事業）からお選びいただけます。

1 市民提案に関する事業

・文化芸術による雲南の子ども育成事業（市民団体からの提案事業です）
市内の子どもたちに、良質で本物の舞台芸術や、プロのアーティスト等による指導や交流などの機会を無償で提供します。

2 住民自治に関する事業

地域福祉活動の充実、コミュニティビジネスの支援などを行います。

3 定住環境に関する事業

さくらの名所づくりと桜守育成支援、市民主体の風景づくりなどを行います。

4 保健・医療・福祉に関する事業

子どもの健全な身体を育む活動展開、運動指導者育成などを行います。

5 教育・文化に関する事業

ふるさと読本作成、キャリア教育（職場体験など）、食育活動などを行います。

6 産業・雇用に関する事業

映画や地域資源を活用した観光ツアー開発、観光ボランティア育成などを行います。

7 市長が必要と認める事業

銅鐸や神話に関わる情報発信と交流、食を核とした交流などを行います。

寄附の申し込み手続きは、雲南市のホームページに詳しく記載しています。また、島根県と県内市町村で共同運営する「しまね電子申請サービス」を利用し、申し込み手続きを行うことができます。次のURLに接続し、「団体検索」から雲南市を選び、申込画面へお進みください。

<http://www.shimane.elg-front.jp/navi/index.html>

携帯電話からの接続に際し、下の二次元バーコードをご利用いただくと便利です。



ふるさと雲南の応援団！ 雲南市ふるさと会 会員募集

雲南市ふるさと会とは？

東京（首都圏）、近畿、広島在住の雲南市出身者とその縁故者で組織され、会員の相互交流やふるさと雲南市への事業協力などを目的として活動されています。

ふるさと会はさまざまな分野の方が加入されています。公私にわたり交流の輪を広げたい方やふるさと雲南市のために何か役に立ちたいと思われる方など、首都圏、近畿、広島でがんばっておられる方の入会をお待ちしています。ふるさと会の皆さまへは雲南市の観光や定住などの情報を提供させていただきます。

ふるさと会組織の活動



平成22年7月に開催された交流会。シャンソン歌手モンテン・モモさんのお楽しみコンサートに速水市長が飛び入り参加。

雲南市東京ふるさと会（会員340名）

主な行事

- 総会…2年に1回開催（平成23年7月9日 開催予定）
- 交流会…総会のない年に会員相互の交流等を目的に開催
- 首都圏で開催される雲南市のイベント等への参加・協力
- メーリングリストによる雲南市情報の受発信



加茂支部（近畿加茂会）のみなさんによる恒例の大阪城お花見親睦会の様子。

雲南市近畿ふるさと会（会員1,062名）

主な行事

- 総会…2年に1回開催（平成23年7月17日 開催予定）
- 支部ふるさと会の活動…大東・加茂・木次・三刀屋・吉田・掛合の各ふるさと会が総会とお花見や帰省バスツアーなどの親睦会を開催。
- 近畿で開催される雲南市のイベント等への参加・協力



ふるさと雲南市の名所を巡る「だんだんツアー」。地元ガイドさんの案内で吉田町の町並みを散策。

雲南市広島ふるさと会（会員445名）

主な行事

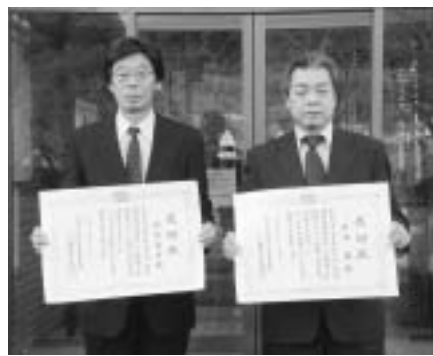
- 総会…毎年開催（平成23年1月22日 開催予定）
- だんだんツアー…ふるさと雲南市の名所巡り
- 支部ふるさと会活動…各支部（大東・加茂・木次・三刀屋・掛合）独自の活動。
- 広島で開催される雲南市のイベント等への参加・協力

市役所からのお知らせ

おめでとうございます

大東図書館の読み語りボランティアグループとして、長年読書活動推進に尽力。

◎社団法人全国体育指導委員
連合表彰・30年勤続体育指導委員表彰
石飛 啓さん（三刀屋町）
妹尾憲寿さん（木次町）
30年間体育指導委員として地域スポーツ振興に尽力。



◎島根県読書推進運動功労者
こぐまちゃんくらぶボランティア（代表 森山友恵）
（大東町）



人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年です。



小林百合子さん 森山律子さん

人権擁護委員を紹介

人権センター

☎0854-42-1767

雲南市の人権擁護委員の定数が2名増になり、森山律子さん（大東町）と小林百合子さん（木次町）が、平成23年1月1日付けで法務大臣から

入札参加資格申請（指名願い）の受付

管財課

☎0854-40-1025

表の内容の指名願いを受け付けますので、必要書類を持参または郵送してください。（郵送の場合は、締切日消印有効）
建設工事と小規模修繕工事への重複申請はできません。詳細は雲南市ホームページをご覧ください。管財課へおたずねください。

今月の税金

- ・個人市県民税(第4期)
- ・国民健康保険料(第7期)
- ・後期高齢者医療保険料(第7期)

納期限は
1月31日(月)

トラクター等のナンバー取得

税務課

☎0854-40-1034

運転席のあるトラクター・フォークリフト等の小型特殊自動車の所有者は、その所有者となった日から15日以内に市へ申告することが義務づけられています。

公道を走行する、しないにかかわらず、申告及び軽自動車税の納税義務があります。ナンバーの付いていない小型特殊自動車を所有している方は、速やかに税務課または総合センター自治振興課に申告をお願いします。

申告の際は車両情報（メーカー・車台番号・型式・年式等）が分かるようにして、印鑑を持ってお越しください。

家屋を取り壊したときは速やかに届けましょう

税務課

☎0854-40-1034

平成22年中に建て替えや移転などのため、建物を取り壊した方は2月末までに届け出てください。

毎年1月1日（賦課期日）

申告相談

税務課

☎0854-40-1034

所得税・住民税の申告相談
平成23年2月16日(水)

3月15日(火)

この申告は、市・県民税の課税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険

現在に所有されている土地、家屋、償却資産が固定資産税の課税対象となります。次の登記または届け出を忘れると、実際には存在しない家屋の固定資産税を納め続けることとなります。

取り壊した建物が登記されている場合

法務局で速やかに滅失登記をしてください。滅失登記をすれば市役所への届出は不要です。

取り壊した建物が未登記の場合

市役所税務課または総合センターの窓口で家屋滅失届に記入して届けてください（認印をご持参ください）。取り壊した家屋を家屋台帳で特定するのに多少お時間をいただくことがあります。

●農業所得の申告相談

会場	相談日(土・日曜日は除く) 9:00~11:30・13:00~16:00
大東総合センター	1月24日(月)~1月31日(月)
加茂総合センター	2月1日(火)~2月3日(木)
木次総合センター	1月24日(月)~1月28日(金)
三刀屋総合センター	1月31日(月)~2月4日(金)
吉田総合センター	1月27日(木)、1月28日(金)
田井交流センター	1月25日(火)、1月26日(水)
掛合総合センター	1月31日(月)、2月2日(水)、3日(木)
波多交流センター	2月1日(火)

料の賦課のほか福祉・医療・児童手当等の給付や保育所保育料、公営住宅使用料等の算定の基礎となります。詳しい日程は、1月下旬にお知らせします。
農業所得の申告相談
農業所得は、平成18年分からすべて収支計算（各農家で収入から必要経費を差し引いて農業所得を算出する方法）による申告となっています。雲南市では農業所得について、次表の日程で事前相談を行います。

無料年金相談所

市民環境生活課

☎0854-40-1031

社会保険協会と社会保険労務士会が共同で行う、無料の年金相談所が開かれます。当日は社会保険労務士が相談をお受けしますので、お気軽にご相談ください。代理人の場合は委任状が必要です。

【日時】
3月1日(火)
午前10時~午後4時

【会場】
雲南市勤労青少年ホーム
(市役所となり)

【持参品】
年金手帳、年金証書、職歴書、印鑑など



不動産売買・賃貸・新築・リフォーム・火災保険・自動車保険



(社)全日本不動産協会・損保ジャパン代理店
雲南不動産情報センター
(有限会社 松原産業)

お問い合わせは
☎0120-420-558

《所在地》雲南市木次町木次94-1
TEL 0854-42-2888 FAX 0854-42-0732
URL <http://www.matsubara-sangyou.co.jp>

建設業許可 島根県知事(般-20)第7711号 / 宅地建物取引業免許 島根県知事(第)1039号

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

リフォームのご相談は キッチンガレージへ

オール電化やエアコンの工事も承ります！

- 「訪問販売や電話の営業でオール電化を勧められるけど…」
- 「エコキュートにしたいけど、どこに頼めばいいかわからない…」
- 「LED電球に替えて節電したい！」
- 「キッチンやデザインについて色々話したい！」

是非、キッチンガレージにご相談ください。

雲南市加茂町加茂中903-1 R54沿い(旧ローソン店舗) ☎0854-49-7999

増改築相談員がいるショールーム



詳しくは [キッチンガレージ](#)

検索

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

1月の古紙回収

市民環境生活課
☎0854-40-1033
ゴミを減らし、限りある資源を大切にしましょう。リサイクルにご協力ください。古紙以外の持ち出しは不法投棄となりますのでご注意ください。

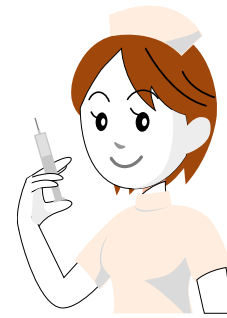
- 品目ごとに紐でくくる
- 一絡みは10kg以内
- 持ち出しは当日のみ

町	持ち出し日	持ち出し場所
大東町	1月16日 第3日曜	大東町体育文化センター、春殖交流センター、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世交流センター、西阿用集会所下倉庫前、阿用交流センター、下久野リサイクルボックス、久野交流センター、海潮交流センター、須賀リサイクルボックス、塩田交流センター
加茂町	1月9日 第2日曜	自治会単位（1月は第2日曜日に変更しています）
木次町	1月16日 第3日曜	斐伊体育館東側ゲートボール場隣駐車場、西日登交流センター、温泉交流センター、日登交流センター、雲南市役所職員駐車場
三刀屋町	1月9日 第2日曜	三刀屋総合センター裏、一宮交流センター、飯石交流センター、鍋山交流センター、中野交流センター、根波生活改善センター

インフルエンザワクチン
接種費用助成

健康推進課
☎0854-40-1045
雲南市では、今年度インフルエンザワクチンを接種される非課税世帯の方及び生活保護世帯の方に、接種費用の助成を行っています。

対象の方には、接種前に市へ申請していただくこととしていますが、市外の医療機関等での接種など、事前に申請されなかった場合にも費用の助成を行います。接種済証、領収書、印鑑、振込先口座の分かるものをお持ちの上、健康推進課または総合センター保健福祉課で申請してください。申請期限は平成23年4月25日です。接種後、早めに申請してください。



電子証明書の有効期限
をご確認ください

市民環境生活課
☎0854-40-1031
国税の電子申請（e-TAX）などで利用されている電子証明書の有効期間は3年間となっています。

発行から3年が経つと自動的に失効します。発行時にお渡しした電子証明書の写しで有効期間を確認していただき、更新を希望される方は次のものを持って、市民環境生活課または最寄りの総合センター（木次総合センターを除く）へお越しください。

更新手続きは有効期限の3カ月前からできます。確定申告の時期には混雑が予想されますので、早めの手続きをおすすめします。更新された電子証明書の有効期限は手続きの日から3年後です。

- 【更新に必要なもの】
- ご自分の住民基本台帳カード
 - 写真無しの住基カードの方は、顔写真付きの身分証明書（運転免許証など）
 - 手数料（500円）

要介護認定を受けている方の「税法上の障害者控除」

長寿障がい福祉課
☎0854-40-1042
介護保険の要介護認定を受けている方は、平成22年12月31日現在の認定状況により、所得税法及び地方税法上の障害者控除が受けられる場合があります。

対象者には認定証を発行します。所得税の確定申告及び住民税の申告の際に認定書を提示してください。

1級または2級と判定された身体障害者手帳をお持ちの方は、その手帳の所持により「特別障害者控除」が受けられますが、要介護認定の状況により、この申請をされ認定された場合に「特別障害者控除」が受けられることがあります。身体障害者手帳を提示のうえ、相談ください。

■認定の基準
所得税法及び地方税法の「障害者控除」の市町村長が認定する事項に基づき、次の

基準により「障害者控除」または「特別障害者控除」対象者であることを認定します。

※要介護認定を受けていた方が平成22年中途で死亡された場合は、最終の認定状況により判定します。

■「障害者控除」の対象者
①介護度が要介護1～5の認定を受けていて、主治医意見書の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲbと判定された方

■「特別障害者控除」の対象者
①介護度が要介護1～5の認定を受けていて、主治医意見書の「障害高齢者の日常生活自立度」がB1、B2、C1、C2と判定された方

②介護度が要介護3～5の認定を受けていて、主治医意見書の「障害高齢者の日常生活自立度」がB1、B2、C1、C2と判定された方
■申請の受付場所
総合センター保健福祉課
■申請の際に必要なもの
印かん、介護保険被保険者証、障害者手帳（お持ちの方）

平成22年 国勢調査速報（市集計）

国勢調査にご協力いただき、ありがとうございました。 情報政策課 ☎0854-40-1015

	人口（人）				世帯数（世帯）		
	平成22年	平成17年	増(△)減	増(-)減率	平成22年	平成17年	増(△)減
雲南市計	41,927	44,403	△2,476	-5.58%	12,908	12,990	△82
大東町	13,410	14,124	△714	-5.06%	3,886	3,923	△37
加茂町	6,310	6,538	△228	-3.49%	1,824	1,798	26
木次町	9,050	9,648	△598	-6.20%	2,954	3,004	△50
三刀屋町	7,759	8,241	△482	-5.85%	2,426	2,461	△35
吉田町	2,049	2,163	△114	-5.27%	721	666	55
掛合町	3,349	3,689	△340	-9.22%	1,097	1,138	△41

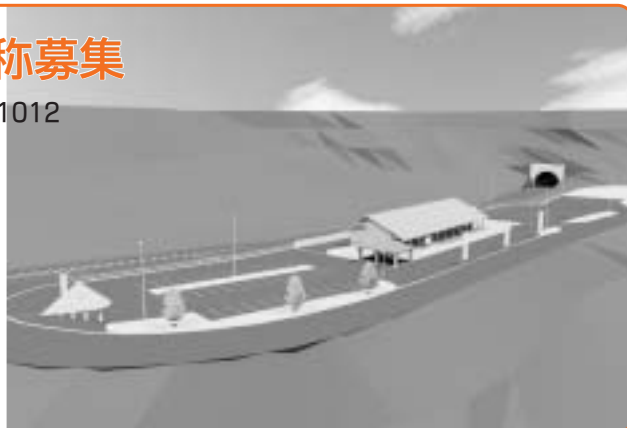
※平成22年の人口及び世帯数は、市区町村要計表を独自に集計した速報値であり、今後総務省及び島根県が公表する速報値と相違することがあります。

道の駅「(仮称)尾原ダム」名称募集

ダム対策課 ☎0854-40-1012

今春のオープンを予定している道の駅「(仮称)尾原ダム」の名称を募集しています。どなたでも応募できます。たくさんのご応募をお待ちしています。詳しくは雲南市ホームページをご覧ください。

【募集期間】平成23年1月4日～1月31日



定例公開講座 「人権教育のすすめ」

第5回 同和問題の解決をめざして
とき 1月28日(金) 19:00～21:00
ところ 三刀屋交流センター
講師 島根県人権啓発推進センター 啓発指導講師 藤原博詩さん

誰もが解決を願いながらも今なお解決しない同和問題。問題解決のために今我々がしなくてはならないことは何か、考えなくてはならないことは何か、改めて考えてみませんか？

第6回 性同一性障害って、なに？
とき 2月18日(金) 19:00～21:00
ところ 大東地域交流センター
講師 紫の風代表 上田地優さん

「性同一性障害」とはいったい何なのでしょう？「心の性と身体の性が異なる」ことを異常だと感じて苦しんでいる人、性同一性障害を知らなくて自分の意に反して人を傷つけてしまっている人がいます。正しい理解を深めませんか？

人権問題を考える講演会 ～心の叫びを和太鼓に込めて～
講師 北芝解放太鼓保存会 鼓吹 日時 2月5日(土) 13:30～
場所 チェリヴァホール（入場無料）

「であい・つながり・げんきになるう」北芝という思いで、伝統文化である太鼓を復活させたのが1996年。「北芝解放太鼓保存会鼓吹」は教育のモデル事業として進められ、現在に至ります。太鼓を通じた文化の共有により、豊かな人間関係の中で部落解放に結びついていくのではないかと、という確信と展望の中で活動を展開しています。自信と誇りを持った太鼓の響きがチェリヴァホールに鳴り響きます。



いずれも申し込み・受講料は不要です。

人権センター ☎0854-42-1767



【場所】三刀屋交流センター 1階会議室

【日時】1月9日(日) 午後2時〜3時半

【日時】1月9日(日)

放送大学は平成23年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビ等の放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。出願期間は平成23年2月28日まで(必着)です。

放送大学 島根学習センター ☎0852-2815500

放送大学4月生募集

うんなん恋★伝説最終章

20・30代の男女の出会いの場を提供します。

申込〆切 いずれも 1月14日

日時 2月20日(日) 14:30~
場所 アクイール ~碧の迎賓館~ (松江市西川津町4280 ヴィーナガーデン内)
会費 男性 6,000円 女性 3,000円
対象定員 独身男女(20・30代)各30名

恋★伝「オプション企画」講演&体験レッスン Let's 婚活講座 ~第一印象は6秒で決まる~

日時 2月6日(日) 12:00~16:00
場所 雲南市内会場(男女別)
会費 1,000円
対象定員 独身男女(20・30代)各10名
講師 米子ビューティーカレッジ講師

※オプション企画参加者は「恋★伝最終章」に優先的にご参加いただけます。

【申し込み・問い合わせ】うんなん婚活! 応援団(地域振興課) ☎0854-40-1013 E-mail chiikishinkou@city.unnan.shimane.jp

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

うん、なんてしよう



スザンナです。新年あけましておめでとうございます!

去年のお正月はニューヨーク市で過ごしました(右の写真)。ニューヨークでアメリカの一番有名なニューイヤーズ(お正月)パーティーが行われています。このパーティーは大晦日にニューヨークの繁華街にあるタイムスクエアでカウントダウンパーティーの形で行われます。1907年から毎年タイムスクエアでこのカウントダウンパーティーに大勢の人が集まり、夜の12時になるのを待ちます。12時になると、高いビルの上から「ニューイヤーボール」と呼ばれる水晶のボールがカウントダウンと共にゆっくりと下りてきます。最近、テロなどの恐れで人数が限られていて早くタイムスクエアに行かないと入れません。何時間も寒い道路に立つ待つのは大変だろうと思います。タイムスクエアに行かなくてもテレビで見られます。アメリカの本土だけで4時間の時差があるの

パーティーでラップを吹く私と友人



で、東海岸以外の所に住んでいる人は11時や9時にニューヨークのパーティーを見てから住んでいる所で12時になる直前もう一回カウントダウンをします。アメリカのどこでも、12時になると、「オールド・ラング・サイン」というスコットランドの歌を歌ってシャンパンを飲みます。「オールド・ラング・サイン」は日本の「蛍の光」と同じ旋律です。その他、12時になると、恋人とキスする習慣もあります。

アメリカ人に「日本ではクリスマスが普通に出勤する日」と言ったら驚くと思います。アメリカの学校の冬休みはいつもクリスマスの前から始めて、正月の後まで続きます。実は、アメリカの正月明けの休みは日本より短いですが、1月2日から始まる学校も少なくありません。

県営住宅入居者募集

業務管理課 ☎0854-40-1061

島根県住宅供給公社 松江住宅管理事務所 ☎0852-223400

【募集団地】上郡団地(掛合町) 3戸(3DK)

【応募受付期間】1月4日(火)~1月18日(火)午後5時必着

【抽選】2月上旬

【入居予定】2月下旬

水道管の凍結にご注意ください

水道局 営業課 ☎0854-4215322 気温がマイナス3℃以下になると水道が凍結し、水が出なくなったり水道管が破裂したりする恐れがあります。家のまわりの水道を点検し、防寒対策をしましょう。水道管の凍結等による破裂・故障修理は、雲南市指定給

水道管の凍結防止対策

☆外壁露出水道管は、発泡スチロール製の保温材や凍結防止ヒーターなどを巻いて防護しましょう。 ☆凍結しやすい立ち上がり水道管には、水抜き栓を取り付けることも有効です。 ☆長らく留守にする時は、必ず元栓を閉めましょう。 ☆離れ・車庫・倉庫など、ふだん使わない水道にはバルブを設置して閉めておきましょう。 ☆水道管が凍ってしまったら、タオルや布をあて、その上からゆっくりお湯をかけて溶かします。 水道メーターボックス付近の除雪にもご協力を

除雪作業への協力をお願いします。

降雪により水道メーターボックスの位置がわからなくなることがあります。降雪時には、水道メーターボックス付近の除雪にご協力をお願いします。

雲南地域の一部事務組合・広域連合の再編

雲南地域の一部事務組合と雲南広域連合の再編統合に向けて、構成市町で協議を重ねてきました。このほど、雲南消防組合と雲南環境衛生組合の解散議決が行われ、平成23年4月に雲南広域連合に再編統合することが決定しました。

消防組合及び環境衛生組合で行っている事務等については、すべて雲南広域連合に引き継ぎ、市民サービスについては、これまでどおり行われます。また、総務部門の統合による事務の効率化、人員配置の適正化による総経費の抑制など、再編統合により、財政負担の軽減、住民サービスの向上に努めます。

除雪作業への協力をお願いします。

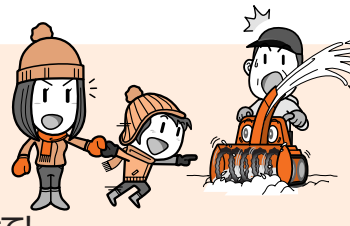
- バス路線等、幹線道路を優先し除雪します。
支障となる路上駐車等はしないでください。
私道との交差部は皆様の協力で除雪してください。
道路へ垂れ下がった木の伐採にご協力ください。
側溝への雪捨て後は必ずフタを戻してください。
夜間外出時は反射材を着用してください。
除雪の要望等は総合センター事業管理課まで。



歩行型除雪機による事故を防ごう!!

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、正しく安全に作業しましょう。

- 除雪作業中は、周りに人を近づけない!
雪詰まりを取り除くときは、エンジンを停止し、必ず雪かき棒を使う!
作業のとき以外は必ずエンジン停止!
後進するときは足元や後方の障害物に気をつけて!



パート登録者の募集!

雲南市無料職業紹介所 (産業推進課内) ☎0854-40-1052

を募集しています。雲南市内にお住まいの方、雲南市にUターンをお考えの方どなたでも無料で登録できます。お気軽にご利用ください。 【利用時間】午前9時~午後5時(土・日・祝日、年末年始は休み)

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131

1月の休館日 毎週金曜日、1日(土)～3日(月)(年始休館)、10日(月)、31日(月)

イベント案内

☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30～
(わらべうた遊びの会 対象：乳幼児と家族の方)
☆おはなしたまごのお話の会 29日(土) 午後1:30～
(うんなん元気っ子わくわく教室企画)

新着の本(抄) ▼島田法子ほか「上代タノ 女子高等教育・平和運動のバイオニア(上代タノ氏は大東町出身) ▼五木寛之・立松和平「親鸞と道元」▼群ようこ「ぎつちんちゃん」▼山本一カ「ほかげ橋夕景」▼島中 恵「若様組まいり」▼宇江佐真理「雷桜」▼西村京太郎「十津川警部 君は、あのSLを見たか」▼江國香織「抱擁、あるいはライスのには塩を」▼中村メイコ「人生の終いじたく だつて気になるじゃない、死んだ後のこと。」▼フジコ・ヘミング「希望の力くじけない、あきらめない心」▼赤岩州五ほか「藩と県 日本各地の意外なつながり」▼池上 彰 編・著「やりたい仕事がある! 好きな仕事向いている仕事768職」▼雇用管理改善研究会 編「事例解説! 知っておきたい雇用のルール 労使トラブルに巻き込まれる前に」▼清川輝基「メディア漬けで壊れる子どもたち」▼主婦と生活社「ひとりと暮らしのラク家事BOOK」ほか

木次図書館 ☎0854-42-1021

1月の休館日 毎週月曜日、1日(土)～3日(月)(年始休館)、11日(火)

イベント案内

☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～

新着の本(抄) ▼東野圭吾「白銀ジャック」▼山田詠美「タイニーストーリーズ」▼熊谷達也「稲穂の海」▼群ようこ「ぎつちんちゃん」▼三浦しをん「木暮荘物語」▼平安寿子「人生の使い方」▼藤田宜永「還暦探偵」▼諸田玲子「天女湯おれん これがはじまり」▼村上 龍「歌うクラム(全)」▼辻村深月「ツナグ」▼鈴木光司「鋼鉄の叫び」▼あさのあつこ「13歳のシーズン」▼荻原 浩「砂の王国」▼高殿 円「トクタン 特別国税徴収官」▼柳田邦男「人生やり直し読本」▼酒井順子「金閣寺の燃やし方」▼ひろしい「37歳中卒大生 ほか」▼石田衣良「坂の下の湖」▼寺島英郎「時代との対話」▼林家こん平「チャランポラン闘病記」▼幕内秀夫「夜中にチョコレートを食べる女性たち」▼林 完次「月光」▼庄司昌子「『幸せな女の子』を育てる母親講座」▼吉本由美「するめ映画館」▼池上 彰「やりたい仕事がある!」▼大村あつし「サラリーマンだから貧乏ですが、なにが?」▼内海裕子「ママのための子育てソイッター入門」▼吉田政司「カビを防いで快適生活」▼大田垣晴子「焼酎ぐるぐる」▼中村メイコ「人生の終いじたく」▼大葉ナナコ「メンスのための安産バイブル」▼泉美咲月 ほか「糖尿病でも大丈夫! しっかり甘い手作りスイーツ」▼中村祐一「魔法のアイロン上達本」▼あいかわもこ「いろんなことがラクになる! 断捨離セラピー」

加茂図書館 ☎0854-49-8739

1月の休館日 毎週木曜日、1日(土)～3日(月)(年始休館)、10日(月)、31日(月)

イベント案内

☆おはなしチューリップたのしい絵本の会 毎月第三土曜日 14:00～
新年明けましておめでとうございます。今年も加茂図書館をよろしくお願ひ申し上げます。今回はおめでたい植物とされる、松と竹の絵本を紹介します。

『日本の風景 松』

ゆきようこ：文 阿部伸二：絵
理論社：刊

私たちの身近にある松。「どうして海辺にたくさん生えているの?」「なぜお正月に飾るの?」「松脂ってこいつで大変! 何かに役立つの?」などの疑問も、この絵本を眺めればすっきりするでしょう。

『木? それとも草? 竹は竹 月刊たけのふしぎ 2010年10月号』

柴田昌三：文 石森愛彦：絵
福音館書店：刊

松と同じように身近な植物の竹は、最近邪魔者扱いされているようです。でも、実は昔から、私たちの生活に役立っていることがよく分かる絵本です。とこぞで竹って、木なのか、草なのか? とにたく不思議な植物です。

1月

子育て支援センターなどのスケジュール

教室・相談	子育て相談 あおぞら 14日(金)、28日(金) 10:00～16:00
	育児相談 大東健康福祉C 20日(木) 9:30～11:30 ボールあそび 大東健康福祉C 12日(水) 9:30～11:30
子育てサロン	木馬 おおき 毎週火・木曜日 9:30～15:30 ぼかぼかひろば 幡屋交流C 6日(木) 9:30～11:30 ぼっぼ 佐世交流C 6日(木) 9:30～11:30 うしお 海潮交流C 14日(金) 9:30～11:30
	地域サークル 9:30～11:30 幡屋交流C 17日(月)、 春殖交流C 19日(水) 佐世交流C 20日(木)、 おおき 21日(金)
保育園開放日	大保 毎週水曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) かもめ 毎週金曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) あおぞら 毎日(給食試食は金曜日のみ、試食の予約:当日9:00まで)
	子育てサロン 10:00～ 26日(誕生会)
支援センター かも 10:00～	つくしっ子広場 かも 毎週水曜日、12日(育児相談)、19日、26日(誕生会) ぶちつくしっ子広場(お抹茶会) かもてらす 28日(金)
	おはなしのへや 14日(金) りんごちゃん広場 17日(月) れもんちゃん広場 21日(金) 子育てママのリフレッシュタイム 24日(月)
支援センター きすき	歌カルタあそび 11日(火) 10:30～ ミュージックケア(2歳以上対象、要予約) 14日(金) 10:15～ おはなし会 21日(金) 10:15～ 作って遊ぼう! 25日(火) 10:00～ 誕生会(誕生児は要予約) 27日(木) 10:30～
	西日登交流C 12日(水) 10:00～12:00
出前保育	ベビーマッサージ(要予約、10カ月未満対象) 18日(火) 10:00～ 妊婦サロン 18日(火) 10:00～(要予約) 育児相談 28日(金) 9:30～11:00受付
	にこにこクラブ(参加費 一家族100円) 日登交流C 19日(水) 高齢者コミュニティーC 26日(水)
社協子育てサロン 10:00～12:00	あそぼう広場(ひも通し遊びをしよう!) 28日(金)
	よしだ 6日(木)、15日(土) たい 6日(木)、20日(木)
子育てサロン よしだ	あいあいクラブ 19日(水)
	5日(水)、7日(金) 9:00～11:00 昼食試食会(要予約) 19日(水) (12日(水)までに要予約)
保育園開放日 夢の子	子育て相談日 12日(水) 9:30～11:00 初釜の会 26日(水) 9:30～11:30
	1月3日までは閉所(年末年始休業)です。 1月4日、6日、11日は支援センター分室が児童クラブ使用のため、掛合好老センターにて分室を開放します。
支援センター分室: 掛合保育園	大保 : 大東保育園 ☎43-6132、 かもめ : かもめ保育園 ☎43-3010、 あおぞら : あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500、 おおき : 地域福祉センターおおき ☎43-5610、 桂荘 : 大東農村改善センター桂荘 ☎43-2414、 かも : 加茂子育て支援センター ☎49-6723、 きすき : 木次子育て支援センター ☎42-2030、 みとや : 三刀屋子育て支援センター(平成記念病院下) ☎45-9500、 よしだ : 吉田保育所 ☎74-0330、 たい : 田井保育所 ☎75-0201、 夢の子 : かけや夢の子園(掛合子育て支援センター) ☎62-9900 Cはセンター、市外局番はいずれも0854 ※内容が変更される場合があります。詳細は、各センターにお問い合わせください。

こげなことしとーます



研究所 うんなん

「あと10分」

新しい年が始まりました! 今年も健康に毎日過ごしたいですね。

健康のためには歩くことが良いといわれています。皆さんは1日にどれくらい歩いていますか? 20歳以上の男性は1日あたり9,000歩、女性は8,000歩が健康づくりの目標歩数になっています。(健康日本21)

これを、日本人の平均的な歩数と比べると、目標歩数まであと1,000歩足りていないのが現状です。1,000歩を歩くには何分かかりますでしょうか? 答えは10分です。この季節、外へ出てウォーキ

アンケートのお礼



11月に実施した「運動と健康に関する調査」では、昨年もお答えいただいた4,518人にアンケートを配布し、3,674人(81%)からご返送いただきました。ご協力ありがとうございました。

身体教育医学研究所うんなん ☎0854-4510300

【問】健康推進課 ☎40-1045

1月の検診・教室 など

◆育児相談		
加茂子育て支援センター	12日(水)	9:30～
掛合子育て支援センター	17日(月)	
三刀屋子育て支援センター	20日(木)	
木次子育て支援センター	28日(金)	
◆離乳食教室		
掛合健康福祉センター	18日(火)	9:30～
加茂健康福祉センター	25日(火)	
◆両親学級		
加茂健康福祉センター	22日(土)	14:00～16:00
◆断酒会		
大東交流センター	11日(火)	19:00～21:00
下熊谷交流センター	17日(月)	
掛合まめなかセンター	19日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(土)	

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	6日(木)	13:00～(4カ月児) 13:30～(10カ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	13日(木)	13:00～(4カ月児) 13:30～(10カ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	19日(水)	13:00～(1歳6カ月児) 13:30～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	27日(木)	13:00～(1歳6カ月児) 13:30～(3歳児)

◆健康体操教室				
健康体操	加茂健康福祉センター	毎週金曜日	9:30～10:30	
3B体操	加茂健康福祉センター	17日(月) 31日(月)	13:30～15:00	

◆その他相談				
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)		12日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
雲南サロン「陽だまり」		13日(木) 27日(木)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
アルコールによる困りごと相談(予約制)		17日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
交通事故巡回相談	出雲市役所	20日(木)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
巡回児童相談	かもてらす	20日(木)	9:00～15:00	
【問】出雲児童相談所 ☎0853-21-0007				

献血 【問】市民環境生活課 ☎40-1031

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。		
大東総合センター		9:00～10:30
Aコープ大東店		11:00～11:50
SWS西日本鶴島工場	21日(金)	12:20～13:10
グリーンシティ		14:30～15:30
公立雲南総合病院		16:00～17:00

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。新年号は、いつものボリュームの多い28ページとなりました。掛合町の旧入間小学校が「入間交流促進施設」として再出発。さらなる地域の発展に生まれかわった施設がおいに活用されることを願ひします。市報うんなんの編集を担当するようになって4年。分かりやすい広報を心がけて、これからも編集作業に励みます。

ポジャギ展 韓国の美しき風呂敷

1月

8日(土)

12:00~20:00

9日(日)

10:00~17:00

チェリヴァホール1階
ロビー (木次町里方)

「ポジャギ」とは、様々な色とデザインが施された四角い縁取りのある韓国の風呂敷です。多彩なポジャギの数々をご覧ください。

(入場無料)

【問】地域振興課

☎0854-40-1014

島根ふるさとフェア2011

1月

22日(土)

~23日(日)

広島県立総合体育館周辺

2日間に渡って島根県の特産物販売や伝統芸能の披露などが行われます。皆様のご来場をお待ちしています。

【問】商工観光課

☎0854-40-1054

平成23年雲南市消防出初式

1月

9日(日)

9:30~

アスパル
(三刀屋町古城)

消防団員らが一堂に会し、新しい年の無火災を祈ります。

【問】総務課 ☎0854-40-1027

第24回カキまつり

1月

30日(日)

10:30~
特産品販売

11:00~

カキ販売整理券配布

12:00~
カキ販売

道の駅「掛合の里」
駐車場 (掛合町掛合)

広島県呉市音戸町から届く新鮮なカキをお楽しみください。町内外特産品の販売も行っています。皆様のご来場をお待ちしています。

【問】掛合総合センター

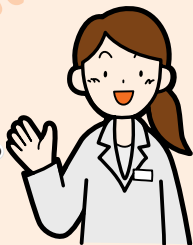
☎0854-62-0300

こんにちは。

保健師

です。

66



児童虐待から
子どもを守るために

ん。虐待が起こる原因は、育児不安、経済的不安、病気や精神的に不安定な状態、地域からの孤立などがあります。子どもたちは、自分から「虐待をされている」「助けて」と言うことはほとんどありません。

お父さんお母さん、一人で子育てに悩まず相談してください。

地域の皆さん、「もしかしたら」と感じたら、連絡(通告)してください。通告は国民に義務づけられており、秘密は守られます。

未来の社会を担う大切な子どもたちを、地域で守っていきましょう。

近年、児童虐待に関する相談が増加し、子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶ちませ

○虐待の種類

身体的虐待	身体に外傷を生じるような暴行を加えること
性的虐待	わいせつな行為をすること、させること
ネグレクト	著しい減食、長時間の放置、保護者の監護を怠ること
心理的虐待	著しい心理的外傷を与える言動を行うこと

子どもを守るための5か条

- 1 「おかしい」と感じたら迷わず連絡(通告)してください
- 2 「しつけのつもり…」は親の言い訳かもしれません
- 3 ひとりで抱え込まず、できることから即実行しましょう
- 4 親の立場より子どもの立場(子どもの命)を最優先します
- 5 虐待はあなたの周りでも起こります

健康推進課 (児童相談専用ダイヤル) ☎0854-40-1046

●市報うんなん No.74 2011年 1月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・43,221人 (-42)

♂ 男性・20,806人 (-19)

♀ 女性・22,415人 (-23)

🏠 世帯数・13,675世帯 (-6)

平成22年12月1日現在 (先月比)